

町連合経由 一般文書

令和 6 年 2 月 20 日

町内会長 様

白老町地域学校協働本部

本部長 安 藤 尚 志

(白老町教育委員会教育長)

地域学校協働活動広報紙「しらおい地学協働だより」の回覧について（お願い）

立春の候、貴台におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、平素より白老町地域学校協働活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

この度、標題に記載いたしました広報紙の第 10 号が完成いたしました。つきましては、ご多用の折大変恐縮ですが、下記のとおり貴町内会において回覧いただきますようお願い申し上げます。

記

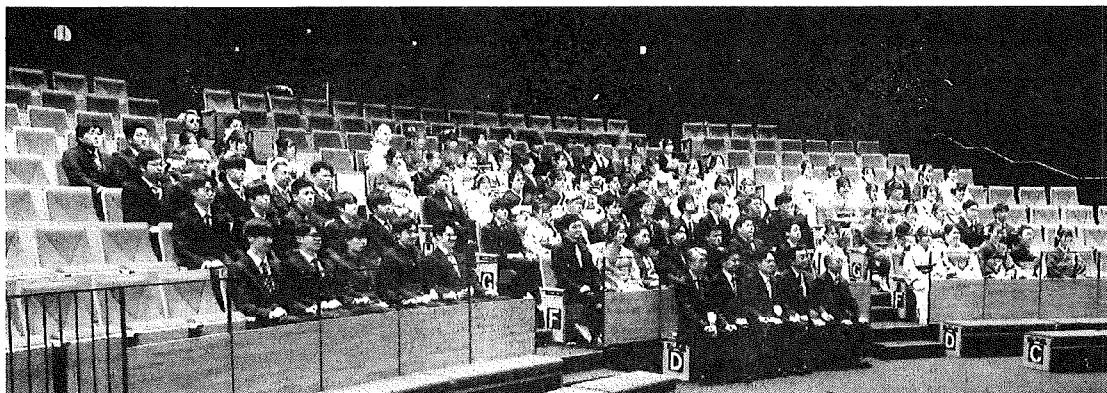
- | | |
|--------|---------------------------------------|
| 1 発行文書 | 広報紙「しらおい地学協働だより」 第 10 号
(A4 版両面印刷) |
| 2 部 数 | 各町内会の班数に町内会長控えを加えた数 |
| 3 その他 | お気づきの点がありましたら下記までご連絡ください |

白老町地域学校協働本部（教育委員会生涯学習課内）
地域学校協働活動推進員 荻野 浩子
TEL 0144-85-2020 FAX 0144-85-2024
専用携帯 080-8299-9054

しらおい地学協働だより

令和6年2月20日
第10号
文責 地域学校協働本部
推進員 萩野浩子

ウポポイで華やかな祝う会

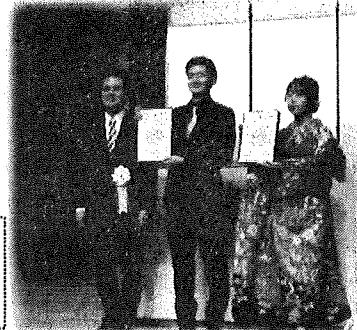


1月7日(日)「令和6年白老町二十歳を祝う会」の式典がウポポイ（民族共生象徴空間）体験交流ホールにて初めて開催されました。

小学生の時からふるさと学習でアイヌ文化を学んだ出席者の皆さんが、二十歳の節目をウポポイで迎えたことに不思議な縁を感じました。



長きにわたり式典運営に協力して頂いている婦連協の皆さん！



「誓いの言葉」を述べた川上颯太さん・石谷さやかさんが、出席者を代表して大塩町長から魅力あるふるさと白老を世界に発信する事を期待して「しらおいPRアンバサダー」の委嘱状を受け取りました。

子どもかるた大会で「白龍の桜華」チームが初優勝!! 全道大会出場へ

1月15日(月)白老町役場にて、白老子どもかるたクラブの小学生チームである「白龍の桜華」の皆さんが、大塩町長と安藤教育長に全道大会への出場と意気込みを報告しました。

「白龍の桜華」は、北海道遺産である百人一首「下の句かるた」に取り組んでいるチームであり、指導者は白小クラブ活動（縁塾）で百人一首を教えています。

このチームは、放課後など週3回程の練習を重ね昨年12月の第34回胆振地域子どもかるた大会に出場し見事初優勝を遂げ、全道大会へと駒を進めました。

指導者は「3人とも堂々とした試合で全道を勝ち取った。まずは1勝を目指し大会に臨みたい」と話していました。



まちの魅力を動画で伝える 「地域学」最後の発表会 白老東高校

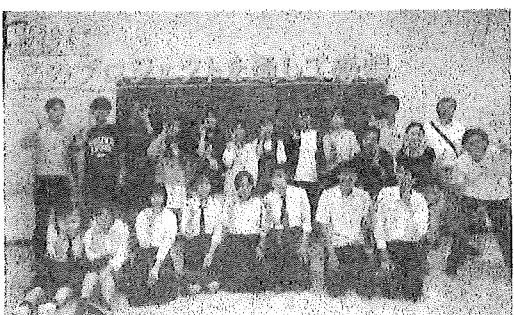
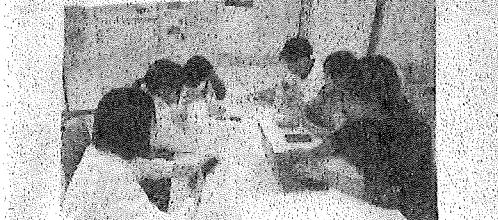
1月25日（木）白老東高校は、道教委が進める「北海道CLASSプロジェクト（地学協働活動推進実証事業）」の一環として実践してきた「地域学」の成果発表を行いました。

成果発表は同校1,2年生に向けて、名古屋外国語大の学生と合同で実施した取材をもとに、アイヌ民族の儀式や食文化、町内商店街（カフェ・ジェラート店・唐揚げ店）について作成した動画を活用して行われました。

動画は高校性のユニークなアイディアが盛り込まれた楽しい作品に仕上がり、まちの観光PR動画として使えるほどの素晴らしい出来栄えでした。



フィールドワーク後のまとめ
大学生と一緒に聞き取った内容をまとめる



白老東高校は、R5.11.30 名古屋外国語大学と教育連携協定を結びました。

ふれあいふるさとDay 竹浦小学校

2月3日（土）に竹浦小学校体育館で今年度最後の「ふれあいふるさとDay」が行われました。

保護者や高齢者大学、民生児童委員、回覧板を見て参加を希望した地域の方など32名を招き、昔遊びの交流会を行いました。招待した竹浦小の児童は、自分たちで昔遊びを調べ、参加者へ丁寧に教え一緒に楽しんでいました。

「私の研究発表会」では6年生が、「漁師と釣り」「本について」「古事記について」など自分が一番興味あることを総合的な学習時間に調べ、まとめたことを発表し大きな拍手を頂きました。



6年生の研究発表会は素晴らしいかったです。

福笑いの教え方
うまいね～！！



参加者は、駒まわし・けん玉などで児童と真剣に勝負していました。